



ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト

一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟

障がい者水泳指導者講習会 in 北海道(オンライン) 開催要項

1. 目的 ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト事業(※1)の一環として、指導者の育成、資質向上をめざし講習会を開催します。障がい者の水泳特性を知ってもらい、指導法を学ぶことで、将来的に広くパラスイマーの指導ができるようになることを目的とし、3期生の選手の居住地や練習拠点にて開催します。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大予防に留意した特別な実施方法となります。
2. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会
一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟 (JPSF)
3. 後援 公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会・公益財団法人北海道スポーツ協会
一般財団法人北海道水泳連盟
4. 日程 2020年9月20日(日) 10時から17時まで

10:00~10:20	オンライン Live 開講式
10:20~12:20	オンライン Live 講義 「医学的基礎知識について」 質疑応答
13:30~15:00	オンデマンド講義(各自で受講) 「障がい者水泳の基礎知識について」 「パラ水泳に参加しよう」 (約1時間30分)
15:30~16:30	オンライン Live 講義 「水泳の導入実技体験について」 質疑応答
16:30~17:00	オンライン Live 閉講式

インターネット(ZOOM)によるオンライン講習で実施します。

9時45分より入室可能です。

受講にはマイク、カメラ機能がついたPC等の機器が必要です。

5. 対象 障がい者水泳の指導に興味をお持ちの方
6. 受講料 無料(J-STARプロジェクト事業で負担)
インターネット環境は各自で用意し、通信料は各自で負担してください。
7. 定員 20名程度
申し込み多数の場合は、北海道在住の方、並びに『J-STAR 指導者講習会 in 奈良』に申込みされた方で、まだ受講をされていない方を優先します。

8. 申込み インターネットによる申込みとします。

＜申込フォーム＞

<https://docs.google.com/forms/d/1eNomSj02aYfVwSy1-krzOidUvu8K60AzOv8nO8EdbsA/edit>

申込みフォームを送信されたら、3日以内に研修担当からメールを送信します。

折り返しご返信ください。受信確認ができた時点で正式な申込みになります。

締め切りは9月10日（木）までとします。

問合せ jpsf-kensyu@paraswim.jp

9. 受講決定と受講の詳細について

9月14日頃を目途に、メールにて連絡します。教本は郵送します。

10. 連絡事項(ア)この講習を受講された方は、JPSF 公認初級障がい者水泳指導員資格修得講習 Step1 の講義を履修されたものとみなします。(※2)

- (イ)講習中の様子について主催者側で録画しますので、あらかじめご了承ください。
- (ロ)講習中は受講者個人による撮影や録画、ならびに講習内容について SNS 掲載等
はご遠慮ください。
- (ハ)当連盟の初級障がい者水泳指導員資格をお持ちの方は履修された時と同じ内容
となります。
- (ニ)本事業の関する問合せは下記へご連絡ください。

(一社)日本身体障がい者水泳連盟神戸事務所 J-STAR 担当者
電話番号 078-855-6621

メール：jpsf-kensyu@paraswim.jp

以上

(※1) ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト事業

「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト事業（通称 J-STAR）」は、公益財団法人日本スポーツ協会から委託を受けて、2017 年度から実施しており、このプロジェクトを通じて、オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて有望なアスリートを発掘し、競技団体の強化育成コースに導くことを目指しています。

本プロジェクトの中で、パラリンピック水泳競技（身体障がい者水泳競技）では選出した有望なアスリートの居住地や当連盟育成練習拠点において合宿を実施しています。また、練習環境の改善として指導者の養成なども行います。

(※2) JPSF 公認障がい者水泳指導者資格について

この資格は、当連盟独自の資格ですが、学校体育における水泳指導のアウトソーシング化や公共プールなどの指定管理にも障がい者水泳指導者資格を持っていることが必要になってきている

ことなど社会情勢の変化もあり、2019 年度に資格制度を改定しました。

JPSF 公認障がい者水泳指導員資格概要

資格の種類	主な役割
初級	初心者～地域大会レベルの選手の指導
中級	初心者～全国大会レベルの選手の指導
上級	全国大会レベルの選手の指導
パラ水泳コーチ	強化育成選手合宿や選手養成事業での指導

JPSF 公認初級障がい者水泳指導員資格修得講習会のカリキュラムと受講対象者

カリキュラム内容				対象者
Step 1	全般的な 医学的基礎知識を学ぶ (講義)	障がい者水泳の基 礎知識を学ぶ (講義)	導入時に必要な 指導技術を学ぶ (実技)	指導について 学びたい方/ 公認指導員を 目指す方
Step 2	障害テーマ別研修 視覚障害、脊髄損傷、脳性麻痺、知的障害などテーマを決め、より詳しく障害の特性、最近の研究成果、注目されている指導法などの知識を学び、その実際を体験研修する。			公認指導員を 目指すし Step1 を修了 した方

前回の様子

